

トップの「山陰合同銀行」 シェア 48.65%

上位 10 位中、3 つの金融機関がシェア拡大

鳥取県・「メインバンク」動向調査(2025 年)



本件照会先

増田 誠(支店長)
帝国データバンク
鳥取支店
TEL:0857-23-5231

発表日

2026/01/16

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、
私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

鳥取県の企業がメインバンクとして認識している金融機関のシェアは、「山陰合同銀行」がトップとなった。前年調査と比較すると、1 位～10 位に変動はなかった。業種別では、主要 7 業種で「山陰合同銀行」が 1 位、「鳥取銀行」が 2 位となった。取引先の売上規模別でみると、「山陰合同銀行」が 3 分類で 5 割を超えるシェアを占めた。

※帝国データバンクでは、2025 年 10 月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」(全国約 150 万社収録)をもとに、企業がメインバンクと認識している金融機関を抽出・集計し、鳥取支店で鳥取県の企業 7511 社について分析した。前年調査の対象企業は 7349 社。本調査は 16 回目で、調査対象は全業種・全法人(個人事業主を含む)。なお、シェアは小数点第 3 位を四捨五入、シェア増減はその差。

※本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして取引する実数とは異なる場合がある。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関のみを集計した。

1. 「山陰合同銀行」が 48.65%でトップ、1 位～10 位に変動なし

鳥取県内の企業がメインバンクとして認識している金融機関のシェア上位は、表 1 の通り。

1 位は、「山陰合同銀行」(本店・松江市)で、シェア 48.65%(企業数 3654 社)を占めた。

2 位は、「鳥取銀行」(本店・鳥取市)の 25.35%(1904 社)だった。

これら上位 2 つの金融機関のシェア合計は 74.00%を占め、圧倒的な店舗網と取引先数を持つトップ 2 の金融機関をメインバンクとする企業が、約 4 社に 3 社を占めた。

3 位は、「米子信用金庫」(本店・米子市)の 7.20%(541 社)だった。

県内に本店を置くその他の金融機関では、「鳥取信用金庫」(4 位)、「倉吉信用金庫」(5 位)、「鳥取西部農業協同組合」(7 位)、「鳥取中央農業協同組合」(8 位)、「鳥取いなば農業協同組合」(9 位)が上位に入った。

県外に本店を置く金融機関では、「島根銀行」(松江市)が 6 位、「中国銀行」(岡山市)が 10 位となり、隣接県の地銀が上位に入った。

前年調査と比較すると、1 位～10 位までの順位に変動はなかった。

トップ 10 のシェア増減をみると、シェアを伸ばしたのは 3 つの金融機関だった。上昇率が最も高かったのは、1 位の「山陰合同銀行」(前年比 0.06pt 増)だった。次いで、4 位の「鳥取信用金庫」と 7 位の「鳥取西部農業協同組合」がともに 0.05pt 増で続いた。

表 1 シェア上位 10 の金融機関

2025年 順位	2024年 順位	金融機関	本店	2025年		シェア 増減(%)	2024年	
				社数	シェア		社数	シェア
1	(1)	山陰合同	松江市	3,654	48.65%	+0.06	3,571	48.59%
2	(2)	鳥取	鳥取市	1,904	25.35%	▲ 0.26	1,882	25.61%
3	(3)	米子信金	米子市	541	7.20%	▲ 0.04	532	7.24%
4	(4)	鳥取信金	鳥取市	516	6.87%	+0.05	501	6.82%
5	(5)	倉吉信金	倉吉市	329	4.38%	▲ 0.18	335	4.56%
6	(6)	島根	松江市	151	2.01%	▲ 0.06	152	2.07%
7	(7)	鳥取西部農協	米子市	70	0.93%	+0.05	65	0.88%
8	(8)	鳥取中央農協	倉吉市	55	0.73%	▲ 0.03	56	0.76%
9	(9)	鳥取いなば農協	鳥取市	28	0.37%	▲ 0.02	29	0.39%
10	(10)	中国	岡山市	19	0.25%	▲ 0.04	21	0.29%

※シェアは少数点第3位を四捨五入、シェア増減はその差

2. 業種別：「山陰合同銀行」が1位、「鳥取銀行」が2位

主要7業種(『建設』『製造』『卸売』『小売』『運輸・通信』『サービス』『不動産』)別のシェア上位金融機関は、表2の通り。

主要7業種で1位が「山陰合同銀行」、2位が「鳥取銀行」となった。「山陰合同銀行」は、『卸売』『運輸・通信』『サービス』でのシェアが5割を超えた。2位の「鳥取銀行」は、『運輸・通信』『不動産』を除く5業種でシェア20%を超えた。また、「米子信用金庫」は『小売』『不動産』で、「鳥取信用金庫」は『運輸・通信』『不動産』でシェアが10%を超えた。

表2 主要7業種別 シェア上位

建設			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	897	45.84%
2	鳥取	564	28.82%
3	鳥取信金	185	9.45%
4	米子信金	128	6.54%
5	倉吉信金	119	6.08%
合計		1,957	100.00%

製造			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	317	48.84%
2	鳥取	189	29.12%
3	米子信金	39	6.01%
4	鳥取信金	37	5.70%
5	島根	21	3.24%
合計		649	100.00%

卸売			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	337	53.32%
2	鳥取	163	25.79%
3	鳥取信金	37	5.85%
4	米子信金	31	4.91%
5	倉吉信金	27	4.27%
合計		632	100.00%

小売			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	528	48.84%
2	鳥取	275	25.44%
3	米子信金	116	10.73%
4	鳥取信金	61	5.64%
5	倉吉信金	57	5.27%
合計		1,081	100.00%

運輸・通信			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	108	51.67%
2	鳥取	40	19.14%
3	鳥取信金	30	14.35%
4	米子信金	14	6.70%
5	倉吉信金	10	4.78%
合計		209	100.00%

サービス			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	1,151	51.75%
2	鳥取	529	23.79%
3	米子信金	156	7.01%
4	鳥取信金	115	5.17%
5	倉吉信金	72	3.24%
合計		2,224	100.00%

不動産			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	180	48.91%
2	鳥取	73	19.84%
3	米子信金	42	11.41%
4	鳥取信金	42	11.41%
5	倉吉信金	14	3.80%
合計		368	100.00%

※ 主要7業種以外に「その他」の業種で391社あり

3. 取引先の売上規模別：「山陰合同銀行」が3分類で5割超

取引先の売上規模別のシェア上位金融機関は、表3の通り。すべての分類で1位が「山陰合同銀行」、2位が「鳥取銀行」となった。『1億円～5億円未満』『5億円～10億円未満』『10億円以上』では、「山陰合同銀行」が5割を超えるシェアを占めた。『10億円未満』では、3位と4位を「鳥取信用金庫」と「米子信用金庫」が占め、「倉吉信用金庫」が5位となった。『10億円以上』では、「鳥取信用金庫」が3位となった。

表3 取引先の売上規模別 シェア上位

5000万円未満			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	1,494	46.37%
2	鳥取	819	25.42%
3	米子信金	259	8.04%
4	鳥取信金	223	6.92%
5	倉吉信金	171	5.31%
合計		3,222	100.00%

5000万円～1億円未満			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	659	48.17%
2	鳥取	350	25.58%
3	米子信金	115	8.41%
4	鳥取信金	96	7.02%
5	倉吉信金	63	4.61%
合計		1,368	100.00%

1億円～5億円未満			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	1,014	50.20%
2	鳥取	518	25.64%
3	鳥取信金	161	7.97%
4	米子信金	137	6.78%
5	倉吉信金	74	3.66%
合計		2,020	100.00%

※売上高の登録のない企業を除く

5億円～10億円未満			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	207	53.91%
2	鳥取	92	23.96%
3	鳥取信金	24	6.25%
4	米子信金	17	4.43%
5	倉吉信金	15	3.91%
合計		384	100.00%

10億円以上			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	258	56.58%
2	鳥取	116	25.44%
3	鳥取信金	9	1.97%
4	鳥取県信連	7	1.54%
5	米子信金	6	1.32%
みずほ		6	1.32%
合計		456	100.00%